

Q3 森林について感じることは？
大高 間伐の大切さを改めて感じています。元気な森林を育てていくために、やらなくてはならない作業だと思えます。
岡村 外国で育った木材の利用が多くなっていますが、地元で育った木材の良さを知っていただき、もっと利用してもらいたいと思っています。

Q2 実際に間伐作業を行った感想は？
大高 倒れる木の方向を考えて伐採するのですが、大変難しい作業です。ちょっとしたことで大きな事故につながるの、一つ一つ確認しながら作業をしながらはいいかなという感じがしました。

Q1 間伐についてどのようなことを学びましたか？
岡村 木が育っていくと、樹木が混み合ってきて生長がとどまってしまう。病害虫や災害に強い森林にして、森林の持つ働きを高めたり、質の良い木材を生産するために、間伐は大変重要な作業だと学びました。

県立大子清流高校
 3年生 大高順一さん・岡村浩司さん



県産材を使用した住宅

木づかい運動を進めています！
 県産材の需要を拡大することにより、林業が活発になり間伐などの森林整備が進み、本来の森林の持つ公益的機能が発揮されます。
 このため、県では森林湖沼環境税を活用して、県産材を積極的に利用する「木づかい運動」を進めています。
 この運動では、県民の皆様が木に触れる機会をつくり、木の良さや木材利用の意義について理解していただくため、県施設の木造化・木質化や、市町村等施設の木造化・木質化に対する助成を行っています。また、新築木造住宅に助成する「いばらき木づかいの家推進事業」を実施しており、今年度は百五十戸の募集に対して、四百五十一戸の応募がありました。
 今回は、住宅を新築した際にこの「いばらき木づかいの家推進事業」の助成を受けた、水戸市のIさん宅に伺いました。

茨城県林政課
 0296(301)4021 04039

Q3 森林についての思いは？

県産材をたくさん使ったことで林業が元気になる、森林が守られることにつながると聞いています。ドライブで県北地域に行きますとスギやヒノキの森林を多く見ますが、この中に、もしかしたら我が家を使った兄弟の木があるかもしれないと思うと、森林の見方も変わるし楽しくなります。家を建ててから、県内の森林に関心を持つようになりました。

Q2 県産材にこだわったのは？

その土地で育った木材を使って建てた家は、肌になじむのではないかと思います。県産材を使った家になりました。また、県産材を使うことにより、柱のお金分くらい助成が受けられるというの、もきつけの一つでした。

住まいの感想
 水戸市のIさん



Q1 県産材を使った新築の家の住み心地はいかがですか？

木の香りが気に入っています。床はヒノキの無垢材を使いましたが、温かみがあり感触も柔らかくとても快適です。夫婦で家にいる時間が多くなりました。

みんなで守ろう！
 いばらきの森林

いばらきの森林

本県の面積の三分の一を占める森林。スギ、ヒノキなどを中心とした県北部の山岳林とクヌギ、コナラ、カシなどを中心とした、県中部から南西部に広がる平地林の二つに分けられます。
森林は「緑のダム」
 森林は木材を生産するばかりではなく、土砂災害を防いだり、二酸化炭素を吸収したりして、私たちの生活を守ってくれます。

また、水をきれいにしたり、水が枯れるのを防ぐなど「緑のダム」とも言われています。
森林には手入れが必要
 森林が持つさまざまな働きを十分に発揮させるためには、木々を健全に育てるための間伐など、人の手による手入れが欠かせません。

しかし、近年では、林業従事者の減少・高齢化などから、手入れが遅れている森林が増えています。県では森林の働きを十分に発揮させるため、森林湖沼環境税を活用し、間伐や、平地林・里山林の保全・整備、「木づかい運動」の推進などを行っています。



手入れされた森林

税の使い道 森林編

間伐の重要性をご存じですか？

間伐とは、森林内の木々がよく育つように、混み合っている木を切ることです。

県では森林湖沼環境税を活用して、平成二十年度と平成二十一年度を合わせて、二千五百六十八ヘクタールの間伐を実施し、今年度は、千二百ヘクタールの間伐に取り組んでいます。

具体的には間伐することで森林にどのような効果がみられるのでしょうか。授業の一環として、森林の間伐作業を行っている、県立大子清流高校森林科学科三年生の生徒さんたちにお聞きしました。



間伐を行う生徒たち

次代に伝えよう！霞ヶ浦

恵み豊かな霞ヶ浦

日本で二番目に大きい霞ヶ浦。水運や漁業、農業など昔から人びとは数多くの恩恵を受けてきました。

現在では、首都圏の飲み水や農業用水、さらには工業用水などに利用され、その重要性は従来にもまして高まっています。
汚れやすい霞ヶ浦
 琵琶湖の平均水深は約四十一メートル、最深部は百メートルを超えます。一方、霞ヶ浦は平均水深が約四メートル、最深部は約七メートルと大変浅い湖です。

さらに、流域には約百万人が住み、生活排水などが五六本の河川から霞ヶ浦へ流入するなど、構造的に大変汚れやすい湖なのです。
泳げる霞ヶ浦を目指して
 昭和三十年代には、各地に湖水浴場があり、多くの行楽客でにぎわった霞ヶ浦。県では泳げる霞ヶ浦を目指して、森林湖沼環境税を活用し、生活排水対策や農地からの流入水対策などに取り組んでいます。



昭和30年頃の霞ヶ浦

森林湖沼環境税を利用した取り組み

森林の保全・整備

適正な森林整備の推進

- ◎間伐
- ◎平地林・里山林の整備
- ◎森林整備の作業効率向上
- ◎県産材の流通・加工体制の整備

木づかい運動の推進(県産材の利用拡大)

- ◎県産材の需要拡大を目的とした新築木造住宅への支援
- ◎公共施設の木造化・木質化

県民協働による森林づくりの推進

- ◎市民団体の活動に対する支援
- ◎森林環境教育の推進

取り組みによる効果(平成21年度)

- ◎炭素吸収効果 **2,528炭素トン／年**
→平均的な家庭における二酸化炭素の年間排出量の約1,730世帯分に相当

湖沼・河川の水質保全

生活排水などの汚濁負荷量の削減

- ◎窒素、りんを除去できる高度処理型浄化槽の設置促進
- ◎下水道などへの接続促進
- ◎工場・事業場からの排水対策
- ◎家畜排せつ物対策

農地からの流出水への新たな対策

- ◎農地からの排水の循環利用
- ◎休耕田を利用した窒素の除去

県民参加による水質保全活動の推進

- ◎市民団体の活動に対する支援
- ◎湖上体験学習の推進

取り組みによる効果(平成21年度)

- ◎汚濁負荷削減量(COD) **61トン／年**
→平均的な家庭における生活排水の年間汚濁排出量の約1,900世帯分に相当

森林湖沼環境税 Q&A

Q1 誰がどのように納めるの?

A1 茨城県内に住所等がある個人や、事務所等がある法人が県民税均等割とあわせて納める仕組みです。

納める人	茨城県内に住所等がある個人※	茨城県内に事務所等がある法人
納める額	1,000円／年	県民税均等割額の10％／年
納める方法	県民税とあわせて納付	
納める期間	平成20年度から平成24年度までの5年間	

※県民税均等割を納める人と同じです。次の方は、県民税均等割が課税されないため、森林湖沼環境税も課税されません。

- ①生活保護法による生活扶助を受けている方
- ②前年中の合計所得金額が市町村条例で定める金額以下の方
- ③前年中の合計所得金額が125万円以下の障害者、未成年者、寡婦・寡夫の方

Q2 なぜ導入したの?

A2 森林や霞ヶ浦などの湖沼・河川を県民みんなで守り、これらの自然環境が持つ大切な働き(公益的機能)を、十分発揮できるようにするためです。

森林の働き

- ◎水源かん養(水を蓄える)
- ◎山くずれや土砂の流出の防止
- ◎二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止 など

湖沼・河川の働き

- ◎水道用水、工業用水、農業用水などの水資源
- ◎水産資源の育成 など

Q3 納められたお金はどのように使われるの?

A3 1年間の収入は約16億円になります。この収入は、他の収入と区別するため全額を「茨城県森林湖沼環境基金」に積み立て、森林の保全・整備や霞ヶ浦などの湖沼・河川の水質保全のための取り組みに活用します。(上記参照)

税のしくみに関するお問い合わせ ☎ 県税務課 ☎ 029(301)2418 ☎ 2448 ④「茨城県森林湖沼環境税」で検索

税の使い道 湖沼編

生活排水対策

霞ヶ浦の水質悪化の最大の要因は、生活排水を処理できない単独浄化槽などによるものと言われています。

このため、県では平成一九年に霞ヶ浦水質保全条例を施行し、霞ヶ浦流域内では、汚濁の原因となる物質の窒素・りんを除去できる高度処理型浄化槽の設置を義務付けました。この設置にあたっては、森林湖沼環境税による支援を行っています。

牛久市にお住まいのMさんのお宅

高度処理型浄化槽の設置が必要な場合(霞ヶ浦流域)

- ◎単独浄化槽・汲み取り式便所を利用している場合
*下水道・農業集落排水施設の整備区域・計画区域は除きます。
- ◎新築又はリフォームなどで浄化槽を新たに設置する場合

森林湖沼環境税による高度処理型浄化槽の支援

- ◎補助金
浄化槽を個人宅に設置する場合(建売住宅などの販売を目的とするものを除き)、費用の一部を補助する制度があります。
- ◎無利子融資制度
霞ヶ浦流域で高度処理型浄化槽を設置する方に、無利子融資制度を用意しています。

高度処理型浄化槽



④各市町村浄化槽補助担当課

では、昨年五月に家を新築されたときに、森林湖沼環境税の補助金を活用して、高度処理型浄化槽を設置しました。

ご自宅はのどかな農村地帯にあり、Mさんご自身も兼業農家です。とりわけ環境問題には関心も高く、ご自身で作る農作物も、できるだけ肥料や農薬を使わないように心がけているとか。

「高度処理型浄化槽を設置して、生活排水をきちんと処理して川に流せるようになったのは嬉しいですね。私自身も環境に負荷のかからない生活を心がけていますから」とMさんは笑顔で答えてくれました。

霞ヶ浦の浄化は私たちの手で!

市民団体の活動支援

市民が主体となって霞ヶ浦をはじめとする湖沼や河川の清掃活動や浄化に対する普及啓発などが活発に行われています。

県では、市民主体の水質浄化活動を推進するために、環境保全活動などを行う市民団体に対して、活動経費の助成などを行っています。

さらに、土浦市にある県霞ヶ浦環境科学センターでは、市民活動を支援するために、清掃活動用の軽トラック、刈払機、環境学習向けに顕微鏡、プロジェクターなどの無料貸し出しを行っています。

今回は、主に霞ヶ浦周辺の清掃活動を行っているNPO法人水辺基盤協会の吉田幸二さんにお話を聞きました。



清掃活動の様子

霞ヶ浦をきれいにしたい 吉田幸二さん



Q1 活動のきっかけは?

もともと釣りが大好きで、霞ヶ浦に出かけたんですが、湖岸にゴミが多いのが気になったんです。霞ヶ浦で釣りをさせてもらっているのだから、自分たちできれいにしようと思い、釣り仲間と声をかけて始めました。

Q2 どんな活動をしていますか?

私たちの協会で霞ヶ浦防塵挺身隊という組織を立ち上げました。身を挺してゴミを防ぐという意味です。霞ヶ浦にはテレビや洗濯機、布団までいろいろな物が捨てられています。湖の中に捨てられていたり、腰まで水につかたり、ボートでゴミを拾い上げることがあります。この清掃活動に森林湖沼環境税は大変役立っています。

Q3 霞ヶ浦への思いは?

十年前に比べたら、確実にゴミが減っている、少しは力になったかなと思います。霞ヶ浦に対して、自分たちでやることは何でもやってみようという気持ちです。昔は、水生植物がたくさんあったそうなので、植物を増やしたいですね。きれいな環境を保つためには、長期的展望で考える、水資源としても霞ヶ浦を大切にしなければならぬし、ある程度の受益者負担も必要だと思います。

④ NPO法人水辺基盤協会

☎ 029(988)8140

④ 茨城県環境対策課 ☎ 029(601)26968 ☎ 26969